

平成二十四年（辰年）

# 新年のごあいさつ



松浦市長  
友広 郁洋

「次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら」の実現に向けた各種施策を推進してまいります

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、平成24年の清々しい新春をお健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、昨年3月11日に発生した東日本大震災は、我が国の長い歴史においても類を見ない災害となり、被災地では現在も復旧・復興が懸命に行われております。市民皆さまには義援金、救援物資をお寄せいただきありがとうございました。市としても震災当初の救助・給水活動をはじめ、被災者の支援に職員を派遣してまいりましたが、今後も引き続き取り組むこととしております。一日も早い復旧・復興ができませんことを願うものであります。

今回の震災に伴う東京電力(株)福島第一原子力発電所の安全神話が崩れ、住民の安全・安心の確保ということが大きな課題となっております。本市においては、市内全域が九州電力(株)玄海原子力発電所から30キロ圏内に入ることから、市議会、近隣自治体と連携し、国に対し原子力防災対策の強化を求めるとともに、原子力防災避難行動計画の年度内策定を含め、地域防災計画の見直し作

業を進めているところで。また、東日本大震災時にも大きな情報伝達の手段となった防災行政無線につきましては、松浦、福島、鷹島の施設の統合工事が完了し、防災体制の充実を図ることができました。

さらには、鷹島沖の海底において蒙古襲来時の元の軍船が発見されるといふ明るい話題もありました。元の軍船は、宮内庁所蔵の『蒙古襲来絵詞』に描かれていますが、実物の存在が確認されたことは世界的にも極めて貴重であるといえます。今後も琉球大学を中心とした調査研究チームによる調査が継続されますので、本市においてもその状況を見守りながら、この歴史的遺産の保存・活用について関係機関と協議を重ねていくこととしております。

このほか、昨年は「福島温泉ほの香の宿 つばき荘」をはじめ、御厨小学校の改築、松浦・福島・鷹島地域住民の交流拠点となる東部交流センターの建設といった大型事業についても計画的に進めることができました。

平成24年におきましても、総合計画に掲げる「次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら」の実現に向けた各種

施策を推進してまいります。

特に雇用増大に向けた取り組みでは、松浦東高等学校跡地を活用して松浦市東部工業団地（仮称）の整備を進めており、平成24年度中の完成を目指しております。

また、本市の産業振興をはじめ地域活性化に大きな力となる西九州自動車道伊万里松浦道路につきましても、早期開通に向け引き続き努力してまいります。

このほか、子ども医療費助成や定住促進住宅の家賃減免といった子育て世帯を対象とした助成制度、定住人口の維持・増大に向けた各種支援制度、市内各地域が独自に実施する個性あふれる取り組みへの支援などについても、引き続き取り組んでまいります。

市民皆さまには、本年も市政推進に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が市民皆さまにとって輝かしい飛躍の年となりますことを心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

## 自立する地域社会の構築、活力ある住みよいまちづくりを目指します



松浦市議会議員  
松浦市長

### 木原 勇一

問題であり、迎えました新年もその動向に注視していかねばなりません。

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた平成24年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日ごろから市政に対する温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、市議会を代表して、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、東日本大震災と原子力発電所の事故という未曾有の災害が発生し、生涯忘れることのできない年となりました。ここに改めて、被災地の復旧・復興が進展いたしましたことを心から念願いたします。

国政においては、震災復興財源、エネルギー政策の議論に加え、消費税増税を含む社会保障と税の一体改革、環太平洋経済連携協定（TPP）への交渉参加など、国のあり方をも左右する諸問題が提起され、政治の動きに注目した年でもありました。これらの課題は、国のみならず地方にとっても大きな影響を受ける

このような時に当たり、本市におきましては、第2次行政改革大綱に基づき行政改革を進める一方、雇用の拡大につながる企業誘致や既存企業の支援、さらには交流人口の一層の拡大に向けて、より効率的かつ重点化した市政運営に取り組んでいるところであります。

また、国の原発政策が見通せない中、喫緊の課題となっている原子力防災対策については、今後とも住民の安全・安心の確保を最優先に考え、行政と議会が一体となって関係機関に対し安全対策の強化を求めてまいる所存であります。

併せまして、私も市議会は、議決機関としての責任の重さを自覚し、自立する地域社会の構築、活力ある住みよいまちづくりを目指して、市民皆さまの期待に応えられるよう決意を新たにしております。

結びに、本年が市民皆さまと松浦市にとりまして実り多き素晴らしい一年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

## 大切な姉妹都市関係が更に強くなりますことを期待しています



オーストラリア・マッカイ市長

### コール・メング

マッカイ市民を代表して、2012年における松浦市民の皆さまのご健勝とご繁栄をお祈りいたします。

昨年は、常に松浦の友人の皆さまのことを心の中で想っております。地震と津波がもたらした日本への甚大な被害の後、私たちの心は、いつも皆さんと共にあり、皆さんが元気でおられることを祈っていました。

そのような中、8月に松浦の青少年使節団の皆さんをお迎えできましたことは、喜びでした。生徒や引率の皆さんとお会いできて、とてもうれしかったです。この受け入れにより、ホストファミリーと団員の間には友情が芽生え、受け入れに関わったマッカイの市民からも良い感想をいただきました。今年も松浦から使節団の皆さまをお迎えできることを楽しみにしています。

また今年9月には、マッカイの青少年を松浦へ派遣しますので、どうぞよろしくお願いたします。

私個人としては参加できずに大変残念ではありましたが、昨年11月のマッカイ市民の松浦訪問は、帰国した団員がまた松浦を訪問したいと熱望していることから、皆楽しい時を過ごしたことが分かります。

皆さまの温かいもてなしとご親切に心からお礼申し上げますとともに、今年度は、松浦市民の皆さまをお迎えできますことを楽しみにいたしております。最後にもう一度、本年におきます松浦市民の皆さまのご多幸をお祈りいたしますとともに、この大切な姉妹都市関係がさらに強くなりますことを期待しております。